

西建協だより

345号

2023年4月



HPアドレス

「西建協だより」では、管内の様々な行政機関の方々から機会あるごとに寄稿をいただいております。このたび、西多摩建設事務所、補修課長 野口裕司様より西多摩管内の道路橋梁維持について貴重なご意見を頂きましたので掲載を致します。

西多摩管内の道路橋梁維持について

西多摩建設事務所 補修課 課長 野口裕司

西多摩建設事務所は、青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・奥多摩町・檜原市の4市3町1村にまたがる区域を管轄しており、当該区域内の一般国道（指定区間外）2路線、主要地方道13路線、一般都道30路線の計45路線（総延長約389km）の維持管理をしております。管内道路の特徴としては、河川（特に渓谷）を渡る橋梁と山間部のトンネルが多く、その数は橋梁304橋、横断歩道橋23橋、人道橋35橋、トンネル40箇所にとびります。

補修課及び管理工区では、これらの道路・施設を常に良好な状態に保持し安全で快適な交通環境を確保するために、日常的な巡回監視を行い不具合箇所の早期発見や緊急措置を講ずると共に、次のとおり計画的な対策を行っています。

【道路橋梁維持】

管内を6区域に分け、道路の巡回点検と維持補修を行っています。また、落石処理や冬の除雪、路面凍結防止、トンネル内のつらら落とし等、管内特有な作業も行っていきます。

管内の橋梁の中には、交通量の増大や車両大型化の影響によって劣化が進んでいるものや、要求性能が現行基準等に適合しなくなったものも含まれており、戦略的な予防保全型管理を推進しています。

【道路補修】
管内の道路は、圏央道の開通等により交通量が増大しており、砕石工場や土砂受入施設も多いことから路面損傷が目立っています。こうした中、路面補修を行う際には、現状回復に加えて、歩道の幅や段差・勾配改善、低騒音舗装の採用など沿道環境の改善にも努めています。また、トンネル・掘割・地下歩道・擁壁等の各種施設についても予防保全型管理を推進しています。

【道路災害防除】
山岳道路の斜面については、5年毎の点検調査に加えて職員による日常パトロール等により常に安全管理を行っており、点検結果に応じた工法（落石防止網、落石防止柵、法枠、アンカー工、モルタル吹付、擁壁工等）で災害防除事業を実施しています。

【交通安全施設整備】
交通事故防止や交通需要の変化等に応じて、区画線や防護柵の整備、架空線地中化事業等を実施し、快適な交通の流れを確保しています。

これらの取組は言うまでもなく西多摩建設事務所単独で行えるものではなく、西多摩建設業協会の皆様をはじめとする協力会社様の尽力無くしては到底成しえないものです。また土地柄、台風や集中豪雨による災害発生時の対応や、冬季降雪時の除雪作業等、即時緊急的な対応が求められる事態も非常に多く、地域に根差した活動を続けている企業との繋がりは最重要事項であると認識しております。

皆様とは、これからも強力かつ良好なパートナーシップ関係を継続し、地域社会の生活を守っていきたくと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

優良工事表彰の受賞にあたり 昭和建設株式会社 岡部治正

この度、西多摩建設事務所発注の路面補修工事（31西の16・歩道改善）で令和4年度優良工事表彰の受賞を賜り、先ずは監督官庁及び近隣住民の皆様方に感謝申し上げます。

当工事は国道四一一号青梅街道の青梅市裏宿町地内において歩道の拡幅及び車道の打換を行う工事でした。以下に現場施工時に苦心した点を述べていただきます。事前測量を行ったところ、当初予定した一般的な縦横断計画では民地境界部の高さが高くなり過ぎ、排水処理が出来ない家屋が多数生じてしまったため、左右で横断勾配を変化させて対応する事としました。また、歩道部分の埋設型柵を用いた現場打ち側溝蓋掛では高さの変化に対応しづらく、工期を遵守出来ない事が判明したため、管理業務受託者及び監督員と対応を協議し、工場製品を使用した蓋掛けとし、暗渠化する事で承諾を頂き対処しました。民地の排水を重視した縦断計画の結果、新設車道計画高が既設車道よりも最大で17cm低くなる箇所が生じてしまうことから、従来の片車線ごとに日々打換えの舗装工法では段差すりつけが不可能となるため、費用効果を鑑み、大型切削機を使用し、即日で左右両面を施工する工法を採り、中央部の段差を生じさせないように施工しました。ただ、この様な縦断計画を立てても工事中間点付近の二軒の民地については道路側が高くなり排水処理が不能となりかねませんでした。この部分については所有者と協議を重ね、境界部分の駐車場及びプロック塀等を再整備し、雨水排水柵を設置する事で水溜りを生じさせる事なく、また住民の満足する仕上りで施工する事が出来ました。



自分も齢六十を超え、そろそろリタイアの時期となりますが、その経験の中でも一、二を争う難工事でしたが、同僚や上司の理解と協力の下何とか無事工期内に完工する事ができました。また、無理な発注でも納期を守って頂いた関連会社の皆様にも改めて感謝申し上げます。

当協会員、株式会社酒井組、代表取締役須田晶子氏より「二俣尾マルシェ」開催に寄せて記事ご寄稿頂きましたので掲載いたします。

【駐車場で逢いましょう】

「二俣尾マルシェ」開催に寄せて

株式会社 酒井組
代表取締役 須田 晶子

去る3月12日・4月9日、株式会社酒井組の旧駐車場にて「駐車場で逢いましょう」二俣尾マルシェが開催されました。主催は酒井組代表を中心に、二俣尾3丁目自治会様にも協力をいただき毎月一回、第二週目の日曜日を開催日とし3月から始まりました。

近年、新型コロナウィルス等で外出できなかつた高齢者の方、また他地区から引越してきた方の中にも地域とつながりを持ちたいという気持ちはあつた方も少なくありません。顔合わせできる場所を提案したい！地域防犯や災害があつた際に人とのつながりを作つて少しでもみんなが助け合えるコミュニティを作つておきたい！というところからこのマルシェの企画が始まりました。

第一回は地元のお囃子の方々におブニングを飾っていただき、延べ500人ほどのお客様に來場していただきました。キッチンカーでの食事をはじめ、地元の方が手作りするアクセサリーや手芸品を販売しました。また、子供たちは駄菓子子のゲームやスーパースーツなどを楽しんでいました。当社からは、子供たちが重機と写真を撮影できるように一番小さい重機を展示したところ、目をキラキラさせた子供たちがたくさん来てくれました。

第二回におきましては、地元の消防団が新しい消防車を展示し、地域の方々や子供たちにもっと防災の意識を高めてほしいことから参加をしてくれました。子供たちだけでなく、大人の方も消防車に興味を持ち、話を聞く方が多く見受けられました。

地域の方々の反響もかなりあり、「こうして集まる機会やきっかけを作ってくれてありがとう。」、「月に1回楽しみが出来て本当に良かった！」など、このようなお言葉をいただけただけで本当に嬉しい限りです。（2面に続く）

～インボイス制度開始について～

令和5年10月よりインボイス制度がスタートします協会員の皆様もご準備ご対応お願い致します。

(以下、国税庁ホームページより引用)

インボイスとは

売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載が追加されたものをいいます。

インボイス制度とは

売手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手(課税事業者)から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません(また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります)。制度の概要の他に説明会の開催情報や申請手続などを掲載しております。

インボイスを発行するためには、インボイス発行事業者の登録申請が必要です。登録は課税事業者が受けることができます。免税事業者の方も、ご自身の事業実態に合わせて、インボイス発行事業者の登録を受けるかをご検討ください。



このマルシェでは、出展者様の売り上げの一部を最終的に養護施設や高齢者施設へ寄付をする活動もしております。また、廃材を利用して作品を作り販売する活動などもしております。この廃材何かに使えるのではないかと等ありましたら是非お声がけいただけましたら嬉しいですよ。



マルシェ
インタグラム
アドレス

来月は5月14日に開催予定です。皆様ぜひ「駐車場でお会いしましょう」。

～建設関連図書冊子 ご紹介～

当協会賛助会員、東日本建設業保証株式会社新宿支店様より、建設関連図書の発行がございました。毎年テーマを変えて発行しております。協会に在庫もご用意しておりますので協会員の皆様にご配布致しますので協会事務局までご連絡ください。

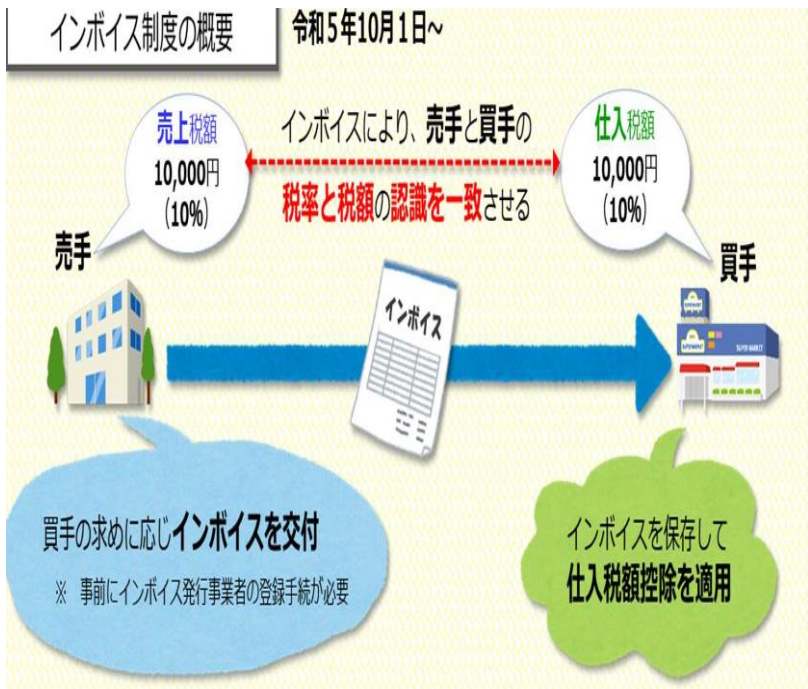
2023年 テーマ:
[建設技術者 START BOOK 2023]
※2022年分の在庫も若干ございます



2023年テーマ表紙



2022年テーマ表紙
建設フレッシュマンガイド



◇あ と が き◇

春の心地良い風と共に新年度が始まりました。新しい職場や部署などの環境の変化がある中、ワクワク、ドキドキしている方々もいると思います。メンタルヘルスを意識して、腸活しましょう！脳と腸は繋がっています。腸内環境を良くし、自律神経を整えて身体的にもメンタル的にもベストパフォーマンスが出来るように心がけましょう。

広報委員会

3 月 事 業 報 告

- 3日 事業委員会
- 3日 令和4年度 第2回経営講習会
- 9日 災害対策安全委員会
- 17日 広報委員会 344号編集
- 20日 総務委員会
- 22日 理事会

4 月 事 業 計 画

- 14日 事業委員会
- 14日 広報委員会 345号編集
- 17日 総務委員会
- 18日 理事会
- 20日 災害対策安全委員会
- 27日 三建連 合同企業説明会 (日本工学院八王子専門学校)

日建学院 青梅認定校

合格のための受験対策講座

2023年度 開講講座のご案内

1級土木 施工管理技士

一次 3月中旬～ 毎週火・木(夜間) ¥280,000(税込 ¥308,000)

二次 7月中旬～ 毎週月・水(夜間) ¥110,000(税込 ¥121,000)

1級建築 施工管理技士

一次 2月中旬～ 毎週火・木(夜間) ¥280,000(税込 ¥308,000)

2級土木 施工管理技士

前期一次 3月中旬～ 毎週月・水(夜間) ¥190,000(税込 ¥209,000)

後期一次・二次 6月中旬～ 毎週月・水(夜間) ¥250,000(税込 ¥275,000)

2級建築 施工管理技士

前期一次 3月中旬～ 毎週月・水(夜間) ¥140,000(税込 ¥154,000)

後期一次・二次 8月中旬～ 毎週月・水(夜間) ¥200,000(税込 ¥220,000)

給水装置 工事主任技術者

8月上旬開講 毎週火・木(夜間) ¥220,000(税込 ¥242,000)

宅地建物 取引士

4月中旬開講 毎週水(昼間) ¥280,000(税込 ¥308,000)

2023年も受験対策は **日建学院** に **おまかせください!**

詳細は随時ご説明いたします。お気軽にお問い合わせください。

青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
日建学院 立川校 090-4171-6169 高橋かおり